

平成30年度の活動



ゴジラが衣替えしてお花見をしました。「リフレッシュパーク」平成30年4月3日
一升瓶なんて何のその、あっという間に無くなりました。
良いお天気で、桜散る中大ご機嫌でした。
また、皆さんの顔が見たいので是非秋吉台リフレッシュパークに来てくださいね。
僕のお兄ちゃんは、秋吉台家族旅行村で皆さんのお越しを待っています。
でも、少し飲み過ぎたかな。
僕は何歳でしょう。未成年は飲んではいけませんよ。



4月3日に木製遊具と竹コースターの材料搬入「2050年の森」平成30年4月3日
大型トラック（13トン）2台で木材の丸棒を搬入しました。
熊本県五木村の森林組合から購入しました。
残念ながら山口県では加工していないのです。
かなりの量になりました。思わず弱気になりますが、同時にやりがいを感じて武者震い
もありました。
NPOの皆さん及び森林ボランティアの皆さんよろしくお願いします。
県民参加で「山口ゆめ花博」を成功させましょう。



山口ゆめ花博木製遊具「2050年の森」平成30年4月3日
山口ゆめ花博の木製遊具作成場所等を確認しました。
先日、会場の松の木など繁茂した枝等を除去しそこに木製遊具を設置します。
下枝等が無くなったので見晴らしが大変良くなりました。
4月3日には材料が搬入されます。
いよいよ作成に取りかかります。
我々NPO法人やまぐち里山ネットワークにとっては、山口ゆめ花博はスタート位置に
立っており気持ちを引き締めていきたいと思います。



山口ゆめ花博の木製遊具作成開始「2050年の森」(平成30年4月10日)

まずは、作成しやすい丸太トンネルから作成を始めました。
丸いものを加工して組み立てていくのはなかなか難しいものです。
まずは、作業に慣れるための準備作業といったところです。



丸太の基地「2050年の森」(平成30年4月19日) 丸太をふんだんに使った。丸太の基地が完成間近です。

中々手間がかかりました。

上下あり曲がりあり階段やスロープなどがある楽しいですよ。



安全作業の打合せ「2050年の森」(平成30年4月21日)

怪我人が出たことから、安全な作業を実施するため、急遽検討会を実施しました。この間ネットの更新を自粛していました。

さらに、どうしたことではなかったのかを現場で検証し今後このようなことの無いように話し合いました。

今後さらに気を引き締めて作業をしていきたいと思っています。



山菜天ぷら試食会「リフレッシュパーク」(平成30年5月4日)

5月4日に秋吉台オートキャンプ場に来られたお客様に山菜の天ぷらの試食会を開催しました。

毎年恒例の行事でこの天ぷらを食べるのを楽しみに毎年これれている人もいます。

今年は、山菜が早く育ったせいで、コシアブラやタラの芽が残念ながらありませんでした、しかし、約20種類の天ぷらをお楽しみいただきました。

「えーこれが食べられるの？」などと驚きの声もたくさんありました。

5月5日は秋吉台家族旅行村で開催します。



山菜の天ぷら試食会「秋吉台家族旅行村」(平成30年5月5日)

「バーベキューと一緒に食べる」、「酒のつまみにしよう」などと言われてテントの方へ持って帰られる人もたくさんおられました。

今年のゴールデンウィークは天気も良くたくさんの方がキャンプやバーベキューに来られていました。

来年も秋吉台リフレッシュパーク及び家族旅行村で山菜の天ぷら試食会を開催する予定です。

また、来てください。

秋吉台リフレッシュパーク



西部石油の新採職員が森林を整備「秋吉台家族旅行村」(平成30年5月17日)

秋吉台家族旅行村において、山陽小野田市の西部石油の新採職員の皆さんが除伐の森林整備を行いました。
少し暗くなりかけていた森林が見る見る間に明るくなりました。
お疲れ様、また見に来てくださいね。
できればキャンプに皆さんできてください。
秋吉台家族旅行村



山口ゆめ花博の木製遊具も作っています「2050年の森」(平成30年5月18日)
木製遊具13種類も着々とできています。
9月14日オープン
作成状況はいつでも見れます。
是非見に来てください。ただし、作業していない日もあります。



竹コースター作成開始「2050年の森」(平成30年6月7日)

約80m以上の竹コースターの支柱を埋め込んでいます。
高さがどこまで延びるのか？計算どおりにはいきません。実験あるのみです。



竹プランター作成の講習会「2050年の森」(平成30年6月26日)
竹コースターの周辺に竹プランターを約250器設置します。
県内各地から7グループの竹林ボランティアの皆さん方が参加されました。
皆さん研修を受けられて上手に作成していました。
9月のスタートでは花いっぱいの竹プランターが並びます。



竹コースターを作っています。「2050年の森」(平成30年6月27日)
山なりに竹プランターができています。
後は、どこまで上がれるか、どこで止まるかを身をもって検証するだけです。
計算上では止まりますが、世間はいや、自然はそんなに甘いものではありません。
人体実験あるのみです。どなたか実験に勇気ある人はいませんか？(冗談です。)



ツリーハウス作成中「ゆめ花博」(平成30年7月20日)(2棟)
 いよいよ終盤です。ツリーハウスも残すところ階段づくりとなりました。
 後は、木のブランコと切り株ロードづくりです。
 最終手直し等を含め8月初旬には全て完成の予定です。
 今年は暑かったですね。作業も大変でした。
 ボラバイターの皆さんお疲れ様でした。とは言ってもほとんど当NPOの会員の皆さん
 ですが。あと少しです皆さん頑張りましょう。



日本一長い竹コースタを報道発表(試乗会)「2050年の森」(平成30年8月3日)
 長さ約85m、高低差約8m
 使用した竹の本数約300本
 丸太は約300本使用しました。
 スピードは、25k/hぐらいですが、30k/hになる場合もあります。
 定員は4名(大人2、子供2が標準)
 海に向かって一気に滑り落ちる爽快さは感動しますよ。
 是非皆さん期間中おいでください。



竹で作ったソーメン流し「リフレッシュパーク」(平成30年8月4日)
 約10メートルの竹ソーメン流しを作りました。
 子供たちも大喜びで美味しそうに食べていました。
 時々地元のミニトマトを流しましたが、日頃食べない子供も美味しそうに食べていまし
 た。
 夜は美味しい料理が待っていますが、子供たちは竹ソーメン流しが珍しいようで何度も
 すくっていました。
 あまり食べ過ぎないように気をつけてね。



竹プランターに花の苗を植栽「2050年の森」(平成30年8月26日)
 県下の森林ボランティアグループが作成した竹プランターに山口ゆめ花博のボランティ
 アの皆さんが花の苗を植栽されました。
 竹プランター約260個に土を詰めて、マリーゴールドの苗を
 約1500本植えました。
 きれいに咲いて皆様のおいでを待っています。
 是非来てください。



山口ゆめ花博が開幕「2050年の森」(平成30年9月16日)
 私たちNPOが作った竹コースターもスタートです。
 私たちNPOが作った木製遊具もたくさんの子供たちや大人も楽しく遊んでいます。



竹楽器づくり「2050年の森」(平成30年12月22日)
花博会場で竹のバスクロンブットの作成体験を実施しました。
曲名は「ふるさと」です。
一本ずつの音階で全て叩くと「ふるさと」になります。全部で45本です。



レインボーフットゴルフ「2050年の森」(平成30年9月22日)
山口ゆめ花博の会場でレインボーフットゴルフ競技会を開催
日本初のこの競技皆さん楽しかったと大好評でした。
家族旅行村に常設し来村者に楽しんでもらいます。



子ゴジラを作成中「2050年の森」(平成30年10月13日)
秋吉台家族旅行村の大ゴジラと秋吉来リフレッシュパークの母ゴジラから生まれた子ゴジラが2050年の森に誕生しています。
まだ完全に誕生していませんが、10月21日には完全体になる予定です。
山口ゆめ花博に来られたら是非2050年の森に行ってみてください。



里山フェスを開催「秋吉台家族旅行村」(平成30年10月28日)
今年は晴天に恵まれたたくさんの来場者がありました。駐車場が満杯になり1.5倍の利用でした。
写真は、花博のサテライト会場として竹コースターミニを設置しました。多くの方が並ばれましたが全員の方が乗ることができました。(約400人)
その他、どんぐりの小物づくりや石窯のピザ焼き体験、ポンボラ飯の試食会、ジビエ料理試食会、世界チャンピオンのチェンソーアート実演などいろいろなイベント内容でした。



ドコモの森の森林整備「秋吉台家族旅行村」(平成30年11月17日)
ドコモの社員の皆さんが秋吉台家族旅行村のドコモの森で下草刈りを実施しました。
今年で4年目になりますが、桜の木もかなり大きくなりました。
しかし、まだシカの被害を受けるので周囲の網は外せません。網に巻き付いたツルを取ったり外したりなかなか大変でした。
小さい子供さんも参加して鋸がまを器用に使っていました。
貴重な経験になったと思います。



赤間関街道ウオーク(平成30年11月25日)
 総勢約60名で赤間関街道を歩きました。
 ここは、展望台でまず記念撮影です。
 ハーイ 4ひく2は? カシャッ!
 すごく天気が良くて絶好のウオーク日和でした。
 暑くもなく寒くもなく
 写真は、たくさん撮りましたのでブログでも紹介します。
 Instagramにも写真、動画を貼り付けています。是非見てください。



ログハウスづくりを再開「秋吉台家族旅行村」(平成30年12月9日)
 約10ヶ月ぶりの講座の再開です。参加者の皆さんもエンジンスタートが厳しかったようですが、午後にはエンジンフルスタートでした。さすがですね。
 竹コースターづくりとは違って丸太の加工もおもしろみがあります。
 皆さんも参加してみませんか?



門松とミニ門松を作製「両施設」(平成30年12月12日)
 今年は少し大きな竹を使いました。
 昨年は山口ゆめ花博で木製遊具や竹のコースターを作製しご来場の皆様に大変喜んでいただきました。制作者のNPO法人やまぐち里山ネットワークもやりがいがあり楽しかったです。
 今年のこうした成功を来年にも飛躍させていきたいとの思いでいつものより大きめにしました。
 来年も良い年でありますように



竹パン作りイベント開催「リフレッシュパーク」(平成30年12月22日)
 クリスマス前のイベントを開催しました。
 キャンプの宿泊された方で事前申込みのあった10家族の皆さんです。
 パン生地は事前に用意しました。(発酵までの時間がかかるため)
 各家族に3個のパンに干しぶどうやチョコレートなどをトッピングして竹の一つの節に入れて薪で焼きました。
 できればはどうでしかね?



クリスマス会「リフレッシュパーク」(平成30年12月23日)
 クリスマスプレゼント
 ビンゴ大会をしました。
 今年一年の利用者の皆様への感謝を込めて、楽しいひとときを楽しんでいただけたでしょうか。
 毎年恒例の行事になってきました。
 あいにくの天気でしたが皆さん来ていただきありがとうございました。
 子供たちは、天気に関係ないですね。元気に楽しく遊んでいました。



石焼き芋のプレゼント「リフレッシュパーク」(令和元年1月2日)

12月29日と30日は秋吉台家族旅行村に施設利用者に石焼き芋のプレゼントを実施しました。

新しい石焼き芋の機械で焼いたので美味しくきれいに焼けました。

芋は、紅ほっぺという品種ですが甘くとても美味しいと評判でした。

ただ、焼けるまでに時間がかかるのと薪が相当量必要になりますので、使いやすくするために改良が必要です。

今度改良を加えようと思います。

また、来年実施します。

新年2日及び3日は、施設利用の方にぜんざいを無料配布しますので是非おいでください。



森のプランナー講座の開講式「秋吉台家族旅行村」(令和元年1月19日)

山口県庁森林企画課長のあいさつ

その後、パワーポイントを使ったスライドでの森のお話や森林ボランティア活動などの話がありました。

午後は山にツツラフジを取りに行きツル籠編みの講座を実施しました

初日は途中で修了しました。

次の日の日曜日に完成しました。

パンフルートづくりや、草木染め体験をし最後にワークショップをして盛りだくさんで2日が修了しました。



レッサーパンダのツリーハウス完成「サファリ」(令和元年2月8日)

秋吉台サファリパークに完成しました。

まだ、オープンとは3月中旬になるとのこと

とりあえず、NPO法人やまぐち里山ネットワークが作製しました。

山口ゆめ花博で竹のコースターや木製遊具を作製した実績が生かされたようで大変喜んでいます。

また、できればもう頑丈でしっかりしたものを作製できました。

オープンになったら是非見に行ってください。

オープンしてレッサーパンダが遊んでいる様子をまた、ご報告します。



森のプランナー養成講座「秋吉台家族旅行村」(令和元年2月9日)

福岡県の油山市民の森に行きました。

中の様子や市民の方の活動状況を伺いました。

山口県も県民が活動する公園作りなどをこれから提案できれば最高です。



森のプランナー養成講座「秋吉台家族旅行村」(令和元年3月3日)
今日は、木工機械の使い方の研修を実施しました。
糸鋸やインパクトドライバー、ベルトサンダー、ディスクサンダー
電気ドリル、トリマー、サンダーなど色々の木工機械を使いました。
未だ未だ、大きな機械もありますが、それは、来年の後期講座で技術を習得しましょう。



消防訓練「リフレッシュパーク」(令和元年3月4日)
秋吉台リフレッシュパーク及び秋吉台トロン温泉利用客の安心安全を提供するための消防訓練を実施しました。
効果的な訓練ができ、いざという時に対応できる自信が付きました。
3回最初からの訓練を実施し職員も、自信を持って対応していました。火災等無いのが一番ですが、もしかの対応も一連で練習できました。



AED設置救急ステーション認定「秋吉台家族旅行村」(令和元年3月6日)
秋吉台家族旅行村が認定されました。
認定式が開催され職員3名によるデモンストレーションが行われました。
職員のキビキビした対応が目立っており、頼もしく思いました。
家族旅行村に訪れる皆さんの安心安全を提供していきたいと思ひます。